

平成 30 年 2 月 22 日

■同時発表先：島根県政記者会、出雲市政記者クラブ、米子市政記者クラブ、松江市政記者クラブ

今年もたくさんの水鳥がやってきました。 “水鳥”をキーワードに 『地域の未来』について語り合います。

= 第5回 斐伊川水系生態系ネットワーク協議会 =

斐伊川水系は、ラムサール条約登録湿地の宍道湖・中海に代表される、豊かな自然環境を有しており、冬の渡り鳥をはじめとして、四季折々に多くの鳥たちが生息する地域です。

この、豊かな自然環境を『守り』『育て』『未来へ繋ぐ』ことにより、地域の隠れた魅力を再発見し地域振興が図られることを期待し、平成 27 年に『斐伊川水系生態系ネットワーク協議会*1』（以下、協議会）を設立しました。

この協議会では、国内に生息する希少な大型水鳥類（①ハクチョウ類②ガン類③ツル類④コウノトリ⑤トキ）を「シンボル」として、これら全てが安定的に生息可能となる潜在性を持つ国内唯一の地域であることを活かし、さまざまな活動を進めています。

この度、第 5 回の協議会を以下のとおり開催します。

主な議事として、専門部会やワーキング等での今年度の取り組み状況を報告し、大型水鳥類が“安心して暮らせる地域づくり”と、それを活かした“地域活性化”について語り合います。

※ 1 正式名称：斐伊川水系生態系ネットワークによる大型水鳥類と共に生きる流域づくり検討協議会

【開催概要】

- ◆と き : 平成 30 年 2 月 27 日 (火) 14:00～16:00
- ◆と ころ : ホテル白鳥 鳳凰
- ◆内 容 : 別紙 1 「議事次第 (案)」参照

< 問い合わせ先 >

斐伊川水系生態系ネットワーク協議会 事務局

■国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

技術副所長 西尾 正博
(担当) 計画課長 小谷 哲也
0853-20-1761 (直通)

第5回 斐伊川水系 生態系ネットワークによる
大型水鳥類と共に生きる流域づくり検討協議会

議 事 次 第 (案)

日 時：平成30年2月27日(火)

14:00～16:00

場 所：ホテル白鳥

1. 開 会
2. あいさつ
3. 議事
 - (1) 指標大型水鳥類に関する最近の動向について(報告)
 - (2) 今年度の活動報告等(報告)
 - (3) 生息環境づくり部会、地域づくり部会について(報告)
 - (4) 雲南圏域ワーキングについて(報告)
 - (5) 部会・WGの再編について
 - (6) 今後の進め方(案)について
4. その他
5. 閉会